

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）			教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）			入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）					
武庫川女子大学文学部英語グローバル学科では、本学の定める修業年限以上在学し、所定の履修方法に従って124単位以上を修得し、「MUKOGAWA COMPASS」に基づく次の資質・能力を身につけた者に対して、卒業を認定し学士（英語グローバル学）の学位を授与します。			武庫川女子大学文学部英語グローバル学科では、本学科の定めるディプロマ・ポリシーを達成するために、次のような方針に基づき、カリキュラムを編成します。 本学科は、アメリカ分校（MUSC）と連携し、グローバルな英語教育と人材育成を展開します。本学科ではすべての学生が、全員参加のMUSCでの4ヶ月の留学（レギュラープログラム）と、希望者が参加するMUSCでの更なる4ヶ月の留学（エクステンションプログラム）を通し、実践的な英語力と異文化の理解を高められるカリキュラムを提供します。			武庫川女子大学文学部英語グローバル学科では、「立学の精神」と「MUKOGAWA COMPASS」に共感し、これらに基づいた、本学科のディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）を理解したうえで、本学科のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）に則した教育課程を学ぶために必要な、以下に掲げる学力と意欲を有する女性の入学を受け入れます。					
武庫川女子大学人材育成方針「MUKOGAWA COMPASS」の3要素（知識・姿勢・行動）および8項目			MUKOGAWA COMPASSに対応するディプロマ・ポリシーの項目			武庫川女子大学人材育成方針「MUKOGAWA COMPASS」の3要素					
知識	1	多様化・複雑化する社会を理解する力	1-1	実践的な英語によるコミュニケーションを理解し、効果的に発信するための知識を有している。	【英語文化専攻】 本専攻は、英語力の向上とともに、人文学の広く深い学びの経験を通して、異文化理解力と言語コミュニケーション力を備えた総合的人間力を涵養します。 基礎教育科目は、高度な英語運用能力を養う科目で構成されています。1・2年次では、英語の「聴く」「話す」「読む」「書く」の4技能を磨きます。3・4年次では、2年次前期のMUSC留学で鍛えた発信力を中心に、英語の実践的運用能力を強化します。 専門教育科目は、「英語文学」「英語学」「英語教育学」の3つの専門領域とそれらをつなぐ「異文化理解」の4つの科目群、および英語による表現力を伸ばす科目で構成されています。1年次は、導入的科目を通して異文化理解に関する知識と理論を身につけ、留学での実践的学びに備えます。2年次後期および3・4年次は、4つの科目群から履修し、各自の関心に沿った専門的な学びを深めます。同時に、3・4年次には、各専門領域のゼミに所属し、卒業論文を作成します。 また、英語上級者認定プログラム（Advanced Course in English:ACE）では、原則英語による授業を4年間履修することによって、より高度な英語運用能力の修得を目指します。	知識	2	社会を理解し、英語グローバル学に関する専門性を身につけるために必要な基礎学力を有している。			
		2-2	専門分野の英語を理解し、英語で発信するための知識を有している。	大学入学までに学んだ英語をはじめ、その他の教科の知識を活用することができる。							
		2-3	国際人として必要なコンピュータリテラシーを有している。								
姿勢	4	“生きること”につながる専門性	2-1		英語の構造や英語によるコミュニケーションに関して専門的な知識を有している。	【グローバル・コミュニケーション専攻】 本専攻は、「豊かな知識」と「実践的な英語力」の修得を通して、国際社会で活躍できるグローバル市民の幅広い資質を涵養します。 基礎教育科目は、実践的な英語コミュニケーション力を養う科目を中心に構成されています。1・2年次では、英語基礎科目やMUSC留学などを通して、英語力の基礎を固めます。また、2年次から4年次にかけて、「Advanced Global English Courses」でプレゼン力・交渉力など、実践本位の英語力を磨きます。 専門教育科目は、「コア科目群」、「グローバル・スタディズ科目群」、「ビジネスコミュニケーション科目群」、およびキャリア設計科目を中心に構成されています。1・2年次は、異文化間コミュニケーション・多文化共生等の「コア科目群」に取り組みとともに、様々な地域言語への造詣を深めます。さらに、キャリア設計科目や「2年次演習」で、専門的な学びに備えます。3・4年次には、「グローバル・スタディズ科目群」と「ビジネスコミュニケーション科目群」を通して、より高い専門性と幅広い教養を身につけます。同時に各専門領域のゼミに所属し、卒業論文を作成します。 また、「グローバル特殊講義」では、グローバル・コミュニケーションに関する極めて専門的な知識の修得を目指します。	姿勢	5	自他を尊重する姿勢	3	国際社会において、自らとは異なる多様な意見や立場を理解して行動しようとする姿勢を有している。
		5	失敗を恐れず挑戦する姿勢	4	自らの学びに基づいてグローバルな視点から主体的に判断し、さまざまな社会課題に挑戦しようとする姿勢を有している。				英語を使って、地域ならびに国際社会の発展に貢献したいという熱意を有している。		
		5	逆境や困難に対応するしなやかな姿勢	5	国内外の諸問題に対して高い関心を持ち、試練や難局に直面しても前向きに取り組む柔軟な姿勢を有している。						
行動	7	論理的に考え伝える力	6	自律的な探究によって自分の考えを論理的に組み立て、他者に伝えることができる。	1・2年次は、異文化間コミュニケーション・多文化共生等の「コア科目群」に取り組みとともに、様々な地域言語への造詣を深めます。さらに、キャリア設計科目や「2年次演習」で、専門的な学びに備えます。3・4年次には、「グローバル・スタディズ科目群」と「ビジネスコミュニケーション科目群」を通して、より高い専門性と幅広い教養を身につけます。同時に各専門領域のゼミに所属し、卒業論文を作成します。 また、「グローバル特殊講義」では、グローバル・コミュニケーションに関する極めて専門的な知識の修得を目指します。	行動	8	自ら考えて表現すること、新たな価値を創造し、多様な人々と協働することへの意欲を有している。			
		8	新たな価値を創造する力	7				幅広い教養と深い専門知識に基づいて、社会課題の解決や新たな価値の構築に向けて情報を収集し、統合的・発展的に表現することができる。	豊かな感性と広い視野を持ち、多様な人々と共に学び成長したいという熱意を有している。		
		8	多様な人々と協働する力	8				多様な人々と積極的に協働し、地域・企業・団体・学校などにおける社会的活動に貢献することができる。			